強度区分 C16 JIS 認証 組積用 両面タイプ 充てん目地
JIS申請予定

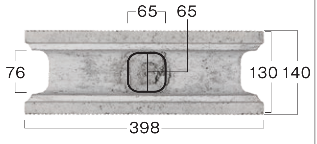
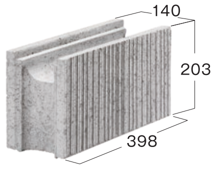
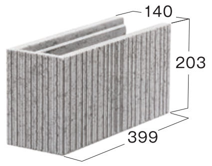
# I fit
アイフィット

■カラーバリエーション

グレー

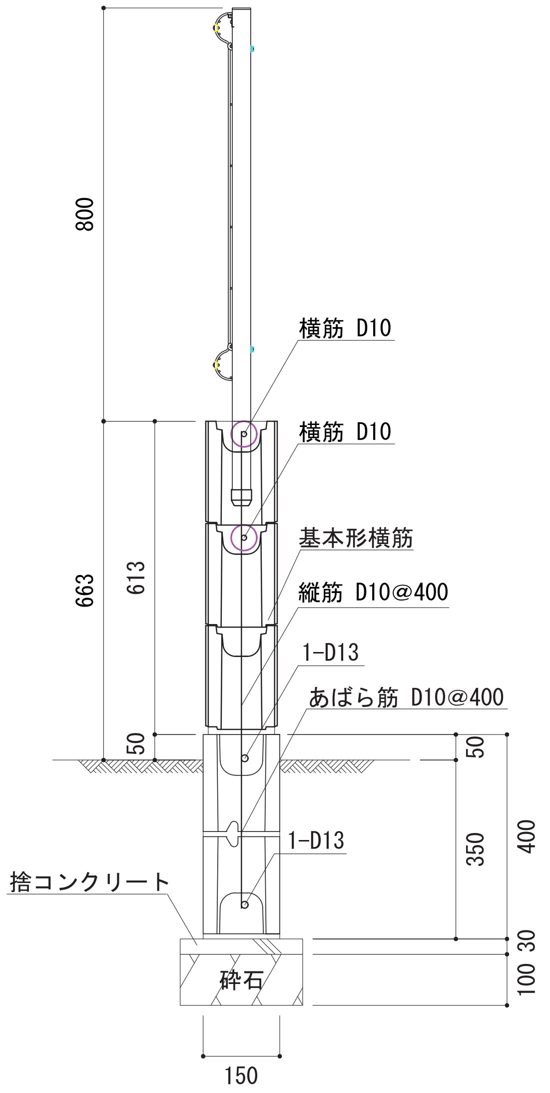
ウォームグレー

■ 形状寸法図（mm）

| 基本形横筋上部形状 | 基本形横筋 | コーナー |
|---|---|---|
|   |   |   |

基本形横筋側面

裏面意匠
（凸面意匠）



標準断面図

■ 価格表

| 商品名 | 品種 | 企画・L×H×W(mm) | 重量 (kg) | 価格 ( 消費税別途 ) | 個 / ㎡ | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| アイフィット | 基本形横筋 | 398 [2] ×203 [2] ×140 (130) | 14.2 | 1,300 円 | 12.5 | [ ] 内は標準目地幅の寸法です。<br>( ) 内は正味厚さの寸法です。 |
| | コーナー | 399 [2] ×203 [2] ×140 (130) | 14.3 | 1,560 円 | — | |

■ 特性

・本製品は GL 高さ 3 段まで、メッシュフェンス H800 まで（目隠しフェンス不可）が施工条件になります。
・1 段目の据付け精度が仕上りに影響しやすいため、1 段目の設置は丁寧におこなってください。
・施工時は必ず施工手順に従って施工してください。

■ 注意事項

・本製品は、淡い色ムラが特長のソフトアンチック製品ですので多少の色差が発生する場合があります。
・本製品は納品の際に擦れ跡や欠けが生じている場合がございます。あらかじめご了承ください。
・ブロックの嵌合部が粗い状態になる場合があります。
・基本形横筋、コーナーともに数種類のラインパターンがございますがご発注の際、ラインパターンの指定はできません。

本製品説明はこちら

安心な製品の提供と安全な施工のサポートに邁進します
エスビック株式会社
https://www.s-bic.co.jp/

エスビック株式会社

「省力・時短・安全」を実現！

# I fit

特許登録済 アイフィット

JIS A 5406申請予定

これからの
わたしに
フィットする

# 省力施工で時短かつ安全に仕上がる「EF」イージーフィット工法

IFit
アイフィット

Easy Fit
特許登録済

## 「イージーフィット工法」とは、従来の組積工法とは異なり、目地仕上げが不要な組積工法です。

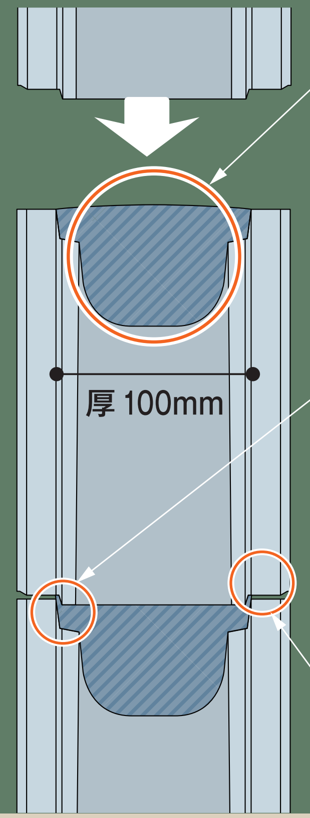
時代の変化とともに、コンクリートブロックに求められる役割も変化しています。
働き方改革や環境問題などの社会課題に加え、少子高齢化による労働力人口の減少により、
建設業界は職人不足や技術継承といった問題にも直面しています。
**そうした現場の課題に応えるため、省力、時短かつ安全に施工が可能な"つくる人"に寄り添う「EF」イージーフィット工法をご提案します。**

### 特徴

1 篏合(かんごう)形状による組積施工で、従来の目地仕上げの工程が不要のため工期が短縮

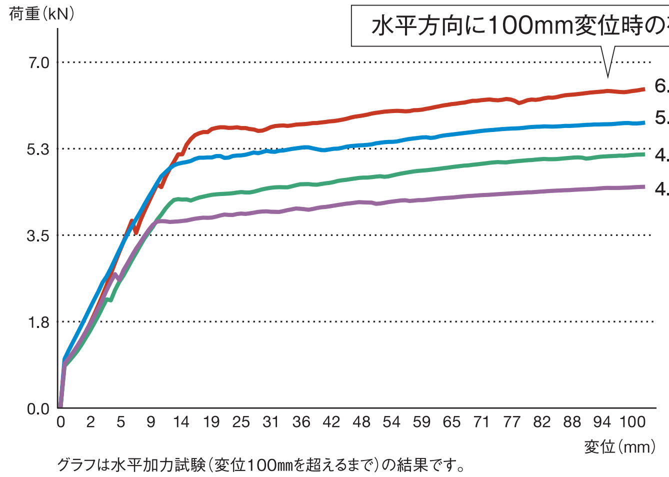
2 技術経験の浅いブロック施工者でも省力施工でスピーディに組積が可能

3 組積後の目地モルタルの清掃が不要



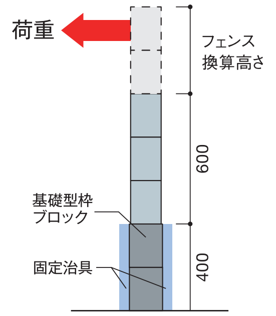

## 水平加力試験を実施（第三者機関）

実験結果 試験体の塀の上部を横から加力する水平加力試験を実施いたしました。
アイフィットは素地CBと同等の加力に耐えられることを確認しました。




グラフは水平加力試験（変位100㎜を超えるまで）の結果です。
塀上部の変位（そり）と荷重を表しています。

試験内容

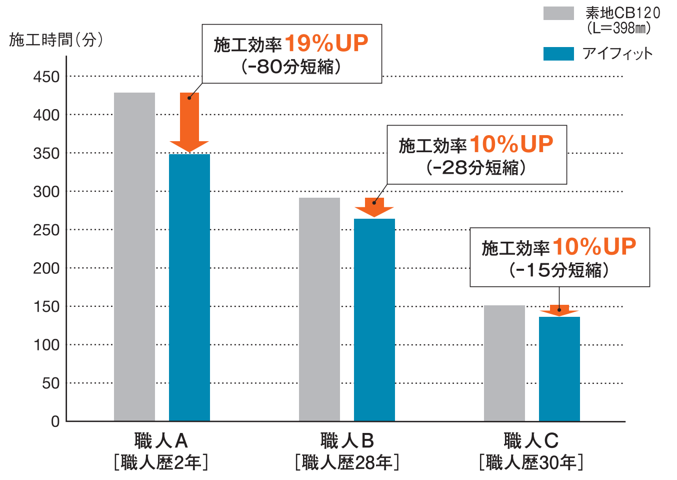



※3段積＋H800のメッシュフェンスを想定した試験体で実施（換算高さによる）

試験の様子を動画で公開しています。
こちらからご覧ください ▶

## 施工実験

アイフィットと素地CB120（L=398㎜）を施工した際の3名の職人の施工時間の比較をおこないました。




試験体 縦3段×横20列（計60個）

実験結果 ブロック積みの経験が浅い職人ほど施工時間の短縮が確認されました。

## 施工手順

目地仕上げ不要のユニットです。
下記の施工手順で施工してください。

### 1. 高さのレベル出し

1段目は213㎜、2段目以降は200㎜ピッチで水糸を張ってください。また、1段目のみ嵌合の箇所ではない為、目地仕上げをおこなってください。（裏面施工標準断面図参照）

### 2. 組積方法

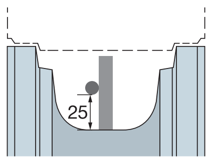
#### ① 充填モルタルの準備

組積時のモルタルが柔らかすぎると
高さ調整が困難となります。
以下の条件を目安にモルタルを練ってください。

セメント：砂=1:2.5（容積比）
モルタルフロー値：160mm程度（JIS R5201 フロー試験）

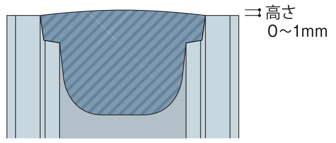
#### ② 鉄筋の結束

横筋は上段のブロックと干渉しないよう、横筋溝の下端から25㎜の位置に配筋してください。



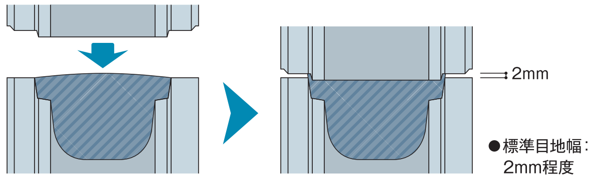

#### ③ モルタル充填

充填モルタルは天端面よりも低くならないよう、擦り切りながら均してください。
※高さ調整がしにくくなるため、ブロック上部のカス等は組積前に除去してください。




#### ④ 組積

塀の厚さを揃えながら組積してください。
塀の厚さの調整が済んだ後に、水糸の高さまでブロックを落とし込んで組積完了となります。
※高さを先に調整してしまうと塀厚さの調整がしにくくなります。




## プラスα機能

エコガード
EG

アイフィットは、ブロック中央部に簡易ふたがあるため、モルタル充填時のモルタル落下を防ぎます。簡易ふたをブロックハンマで叩くことで、簡単にフェンス支柱用の貫通穴を開けることができます。